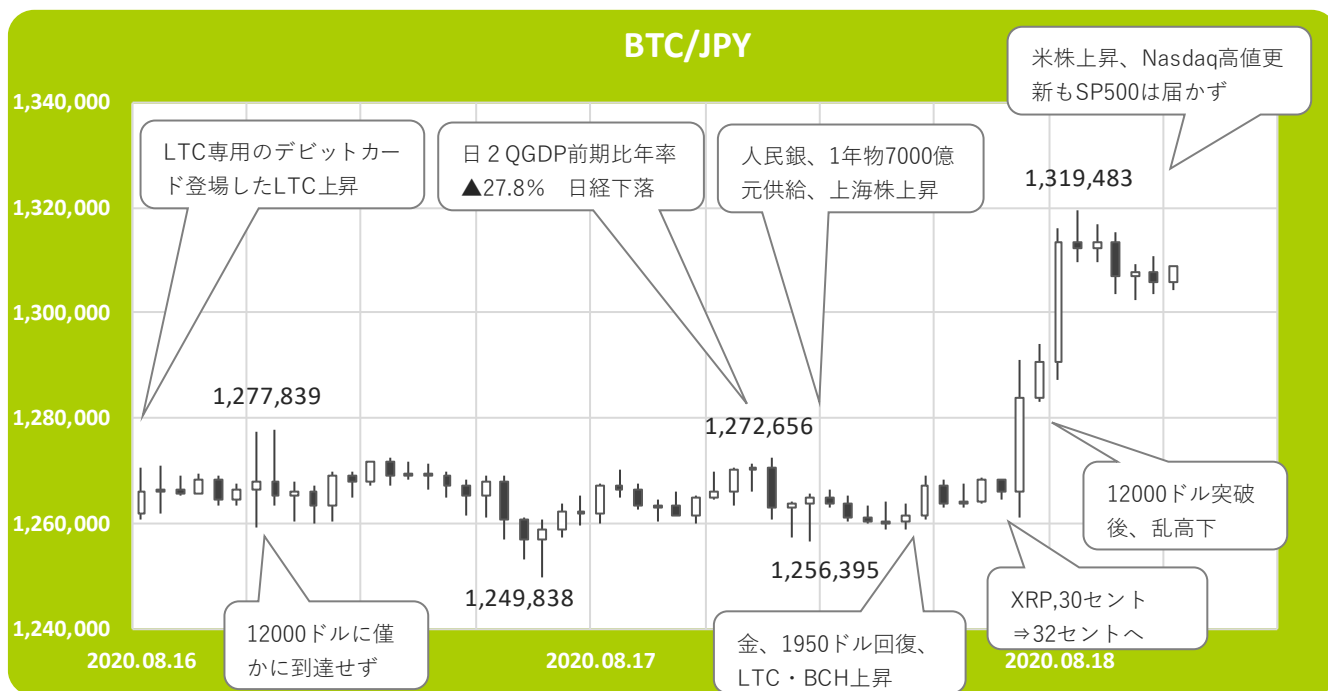


【ビットコイン 12000 ドル突破、流動性相場が復活した理由】



通貨	BTC	ETH	XRP	BCH	LTC
価格	1,306,025	46,381	34.2	34,065	7,236
前日比	+3.2%	+1.4%	+7.5%	+5.5%	+10.5%

Review

ようやく 12000 ドル突破

昨日の BTC 相場は堅調な展開。レジスタンスだった 12000 ドル (128 万円) をクリアに上抜け 132 万円近くまで上昇、年初来高値を更新した。週末を通して 127 万円台で上値を抑えられていた BTC 相場だったが、月曜も朝方 127 万円台に乗せ上値を伺うが、弱めの GDP を受け日本株が下落すると、BTC も 125 万円台に値を下げていた。しかし中国人民銀行の 7000 億元の 1 年物資金供給を好感し中国株が値を上げると、BTC は下げ渋る展開。低迷していた金が切り返し 1950 ドルを回復、更に LTC が上昇、BCH もこれに続くと BTC も値を上げ始めるがアジア時間は 127 万円近辺で上値を抑えられていた。しかし海外時間に入り XRP が上昇すると 12000 ドルを突破に成功、129 万円台に達したところで 125 万円台に急落するもすぐに 128 万円台に切り返すと、レジスタンスを突破、戻り売りもこなしたことで買い安心感も出たせいか 132 万円近辺まで値を上げている。

Outlook

流動性相場が復活した理由

本日の BTC 相場は堅調な展開を予想する。昨日は「アセットへの追い風が止む気配が」なく「そろそろ高値更新か」と申し上げた。昨日のブレイクのきっかけは中国の資金供給と上海株の上昇。中銀による中長期資金の供給は銀行の資金繰りを助け、金融不安懸念を後退させる。また強めの米雇用統計で不安が走った市場に日本などの低調な GDP は金融緩和継続の安心感を与えたか。バフェット氏のバークシャー・ハサウェイが金関連株を購入し話題になった。残念ながら BTC ではないが、米国ではインフレヘッジがテーマになりつつあることの証左か。

著作権表示©2020 FXcoin 株式会社

本レポートは一般的な情報提供を目的に作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。レポート内のいかなる情報又は意見も、仮想通貨の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。本レポートは信頼できるとされる情報に基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではありません。本レポートは予告なしに内容が変更されることがあります。本レポートは著作物であり、著作権法により保護されております。当社の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家へ配布することはできません。